

投資事業有限責任組合概要

2023 年 1 月 18 日

名	称	日本スタートアップ 2 号投資事業有限責任組合
住	所	大阪府大阪市北区角田町 1 番 12 号阪急ファイブアネックスビル
無限責任組合員の氏名又は名称		無限責任組合員 一般社団法人日本スタートアップ支援協会 代表理事 岡 隆宏 無限責任組合員 ハックベンチャーズ株式会社 代表取締役 金沢 崇
指導を行う者の概況		
	氏 名 又 は 名 称	一般社団法人日本スタートアップ支援協会
	無限責任組合員との関係	本人（一般社団法人日本スタートアップ支援協会）
	事 業 の 概 要	当協会の役割は、スタートアップ企業に、優秀なメンター（アドバイザー）や良質な資金調達、スタートアップ企業の支援に好意的な大企業とのネットワークを提供することと考えています。 スタートアップ企業、上場や M&A を実現した経営者、大企業、証券会社、監査法人、銀行、個人投資家（エンジェル投資家）、ベンチャーキャピタル（VC）、メディア、土業の専門家らが、それぞれ最大のパフォーマンスを発揮しながらも共存できる、スタートアップ企業が成功できる土壌“スタートアップエコシステム”を、日本に作り上げていくことを目指しています。 <特徴> 1. 上場経験のある合計 70 名の創業経営者が、事業経験を元にアドバイザーとなり経営課題の解決を行います 2. 当協会の顧問である投資家、事業会社、銀行によって、最短・最速での資金調達を実現させます 3. 当協会のスポンサー企業や顧問企業から、売上高向上につながる上場企業を随時紹介します。

指導に係る知識及び経験

【経歴】

一般社団法人日本スタートアップ支援協会

代表理事 岡 隆宏

1961 年 大阪府池田市生まれ。

1985 年 関西学院大学商学部卒業後、1998 年夢展望株式会社を創業。

学生時代から手がけた事業はレンタルレコード&ビデオ事業、中古レコード&ファミコン事業、フランチャイズ事業、玩具雑貨卸事業、家庭用ゲーム代理店事業、ライセンス事業、玩具製造業、コスメ事業、ダイエット食品事業、ネットオークション事業などがあります。

これらの数多くの事業転換を経験したのち、現在のネット通販事業を 2005 年に開始。スマホを使った若い女性向けファッションに特化したビジネスモデルで、2013 年に東証マザーズへの上場を果たしました。その後ライザップと 2015 年に資本業務提携をしてグループ入り。

2016 年 7 月に IPO 経営者仲間らの協力により一般社団法人日本スタートアップ支援協会を設立し、起業家が最短最速で EXIT できるように、IPO や M&A を目標としたスタートアップ専門のベンチャー支援を行っています。

2019 年 5 月に上場企業の経営者 30 名以上から LP 出資を受けたエンジェルファンドを組成。2020 年 10 月には大阪大学の招聘教授に就任し大学発ベンチャーの育成にも力を注いでいます。

日本スタートアップ支援協会とファンド運営を通じて、スタートアップ企業が成功できる仕組み“スタートアップエコシステム”の構築へ向けた取り組みを行っています。

2016 年 7 月 日本スタートアップ支援協会を設立。

2016 年 8 月 経済産業省近畿経済産業局女性起業家応援プロジェクトのサポーターに就任。

2016 年 9 月 大阪市シードアクセラレーションプログラムのメンターに就任。

2017 年 7 月 大阪府ベンチャー企業成長プロジェクト Booming! のメンターに就任。

2017 年 10 月 東京都女性ベンチャー成長促進事業 APT Women のメンターに就任。

2018 年 6 月 任期満了により夢展望株式会社の取締役会長を退任。

		2018年9月 SMBCと日本総合研究所の未来2019 アドバイザリーに3度目の就任。 2018年7月 IPO 経営者サロン開設。 2019年2月 中小機構／スタートアップエンジェル連携推進協議会 正会員。 2019年5月 エンジェルファンドを組成。 2019年6月 経済産業省／J-Startup 推薦委員就任。 2019年7月 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 VC 会員。 2019年10月 大阪産業局／大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムアドバイザー就任。 2020年8月 経済産業省／J-Startup KANSAI 推薦委員就任。 2020年9月 大阪大学 共創機構 招聘教授に就任。 2020年10月 東京都主催 ASAC（エイサック）起業家メンターに就任。 2021年4月 大阪市インキュベーションアドバイザーに就任。 2021年6月 大阪市インベーション促進評議会 委員に就任。 2022年12月 公益財団法人大阪産業局主催「起動」の企業サポーター。
	指導の概要	投資先に対しては、月次の取締役会、株主報告会へ出席のうえ、経営全般（営業・財務・人材等）におけるアドバイスをを行っている。 適宜、定例の会議以外でもコミュニケーションを取り、投資先の成長へ向けた支援を行っている。 具体的な支援は下記の通り。 ① 代表理事による定期的なメンタリング ② 成長資金の調達支援、投資家の紹介 ③ 資本政策の策定支援 ④ 内部管理胎生期の強化（予実管理・ガバナンス） ⑤ 人事評価制度の導入（報酬・組織体制の見直し） ⑥ 戦略的M&A 支援（DD対応、条件交渉） ⑦ 顧客紹介（業務提携、ジョイントベンチャー） ⑧ PR 支援 ⑨ ピッチトレーニング 中長期事業計画書の策定支援（戦略と目標）、等

（備考）

用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。